

環境と生態 I

科目ナンバリング ECE-103
【Ⅶ】 選択 2単位

加納 壘

1. 授業の概要(ねらい)

環境とは、我々人を含め生物を取り巻く家庭・社会・自然などの外的な事の総体である。また生態は、生物と環境との相互作用を指す場合が多い。そのため環境と生態を学ぶことは、私たちの暮らしを向上させるために重要である。この授業では人と動物の関わりや、動物から感染する病気について講義を進める。実学として、卒業後の医療や動物関係業種で役立てられる知識の習得をめざす。このため、受講学生は、得られた知識をもとに授業内で簡単なプレゼンテーションを行う予定である。

2. 授業の到達目標

人と動物との関係について説明ができるようになる
動物から感染する病気について説明ができるようになる

3. 成績評価の方法および基準

小テスト、課題提出による評価20%。プレゼンテーションなど授業の積極的参加40%。講義内最終試験40%。

4. 教科書・参考文献

参考文献
環境省のホームページ(<https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/>)

5. 準備学修の内容

授業前に、各項目についてLSMにアップした各講義資料を予習してください。

6. その他履修上の注意事項

プレゼンテーションに指名されたら、発表してください。講義内容をメモするための筆記用具、ノート、メモ用紙を持参してください。講義の都合によっては、順番が変わるかもしれません。

7. 授業内容

- 【第1回】 講義の概要説明 環境と生態は何かについて学ぶ
- 【第2回】 環境白書の概略について学ぶ
- 【第3回】 人と動物の共生について学ぶ
- 【第4回】 伴侶動物(ペット)と人の関係について学ぶ
- 【第5回】 動物愛護について学ぶ
- 【第6回】 外来生物について学ぶ
- 【第7回】 野生動物の保護、研究を行う水族館について学ぶ
- 【第8回】 動物から感染する病気 ウイルス感染について学ぶ
- 【第9回】 動物から感染する病気 細菌感染について学ぶ
- 【第10回】 動物から感染する病気 寄生虫感染について学ぶ
- 【第11回】 動物から感染する病気 真菌感染について学ぶ
- 【第12回】 野生動物・家畜における抗菌剤耐性について学ぶ
- 【第13回】 環境と動物について発表する
- 【第14回】 今までの授業の振り返り、環境と動物を修得する(オンデマンド授業)
- 【第15回】 学習のまとめ:総合的に問題を解く(試験後、問題の解説を行う)